

## IPSTAR フェアアクセスポリシー(規約)

---

### 1. 本規約の適用

IPSTAR フェアアクセスポリシー(以下、「本フェアアクセスポリシー」といいます。)は、IPSTAR 衛星ブロードバンド・サービス契約の一部を構成するものです。本フェアアクセスポリシーに定めのない事項は IPSTAR 衛星ブロードバンド・サービス契約約款(以下、「約款」といいます。)に従うものとし、本フェアアクセスポリシーが約款と矛盾する場合は、本フェアアクセスポリシーの定めを優先するものとします。

### 2. 目的

アイピースタージャパン株式会社(以下、「IPJ」といいます。)は、全てのお客様に最安値で最速かつ公平なインターネット環境をご提供することを目標とし、その実現のために本フェアアクセスポリシーを定めています。

### 3. 同意

お客様の本フェアアクセスポリシーへの同意は、IPSTAR 衛星ブロードバンド・サービスのお申し込みの際に、必須の条件となります。本ポリシーの目的、運用、注意点をよくご理解の上 IPSTAR 衛星ブロードバンド・サービスをご利用ください。

### 4. 運用

IPJ は、独自の分析の元、サービスパッケージごとに通信データ総使用量の閾値を設定しています。IPJ がお客様の一日当たりのデータ使用量が閾値を超えたことを検知すると、その時点よりデータのダウンロードおよびアップロード速度は通常の 25%程度に落ち込みます。この低速状態はその日深夜 12 時(=翌午前 0 時。但し、±5 分程度の誤差が発生する場合があります。)まで継続し、その時間を境に通常速度に復帰します。尚、閾値を超え 25%程度に減速するとき、および通常速度に復帰する際、それぞれ 3 分程度の通信の中断が発生します。

### 5. ご注意

- 1) IPJ は、本フェアアクセスポリシーにより、大多数のお客様に最速の通信サービスをご提供します。しかし、その一方で、閾値を超えてご利用のお客様には通信速度の制限や通信の中断が発生します。例えば、ピアツーピア型(P2P 型)のファイル共有プログラム、ストリーミング(VOD やオーディオ)、長時間のダウンロード時間を要する映像、大容量音楽ファイルなど高帯域幅を利用するアプリケーションなどを利用すると、総使用量は閾値を簡単に超える傾向にあります。その他にも、WiFi 経由でスマートフォンが自動的に動画や容量の大きなアプリケーション、修正パッケージ等を受信してしまうことで閾値に達し易くなることもあります。ご注意ください。
  - 2) お客様は、本フェアアクセスポリシーに基づく通信速度の制限や通信の中断について予め同意し、IPJ がそれらに対していかなる責任も負わないことを了承するものとします。
-